

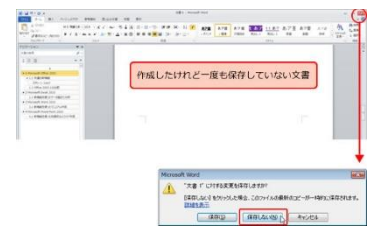
保存せずに閉じてしまったファイルを復元するには

No.189-1

PCクラブ 2021.12.15

伊藤 嘉明

一度も保存していないとは、新規文書に入力や編集を行って、ファイル（アプリケーション）を閉じたときに表示されるファイルの保存に関するメッセージで「保存しない」をクリックした、という状態です。



ファイルの復元

一度も保存をせずに閉じたファイルは、自動的に回復用ファイルが保存され、特定の場所に一時的に保持されています。

回復用ファイルを使って内容を復元できるのですが、既定では、10分間隔で自動保存されるため、作業の開始から終了までの時間が短い場合は回復用ファイルが作成されず、ファイルを復元できません。

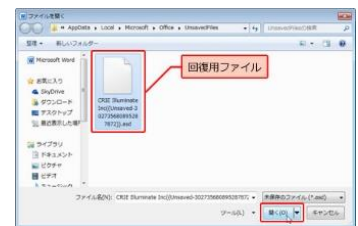
自分が復元したい内容が回復用ファイルとして残っているかどうかを確認し、あれば復元できる、ということです。

復元の順序は

1. ファイルを復元したいアプリケーションを起動して「ファイル」タブをクリックし、「情報」の「バージョン管理」の小さい▼をクリックして「保存されていない文書の回復」をクリックします。

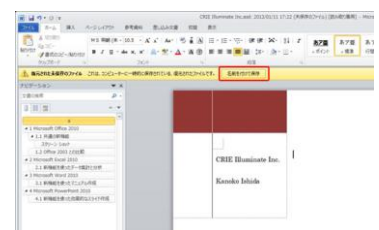


2. 「ファイルを開く」ダイアログボックスが表示されます。回復用ファイルが作成されているとき、このダイアログボックスに表示されます。復元するファイルを選択して、「開く」をクリックするとファイルが開きます。



3. 開いた（復元した）ファイルを保存するには、リボンの下に表示されているインフォメーションバーで

「元の戻す」または「名前を付けて保存」をクリックして、ファイルを任意の場所に保存します。ファイル名はこのときに、付け直すともよいと思いますよ。



2013・2010では「元の戻す」ボタンをクリック

Step2 おまけ

ファイルを閉じるときに表示されるメッセージには違いがあります。
左図のメッセージには、「[保存しない] をクリックした場合、このファイルの最新のコピーが一時的に保存されます」と表示されていますが、右図のメッセージにはこの表示がありません。



左は、一定の時間（既定 10 分）が経過して、回復用ファイルが作成できるときのメッセージです。
右は、作成開始から終了までの時間が短く、回復用ファイルが作成できないときのメッセージです。

ファイルを閉じるときのメッセージにちゃんと記載があるのですね。

ただ、、、 「ファイルの最新のコピーが一時的に・・・」と言われてもね、わかりにくいー。